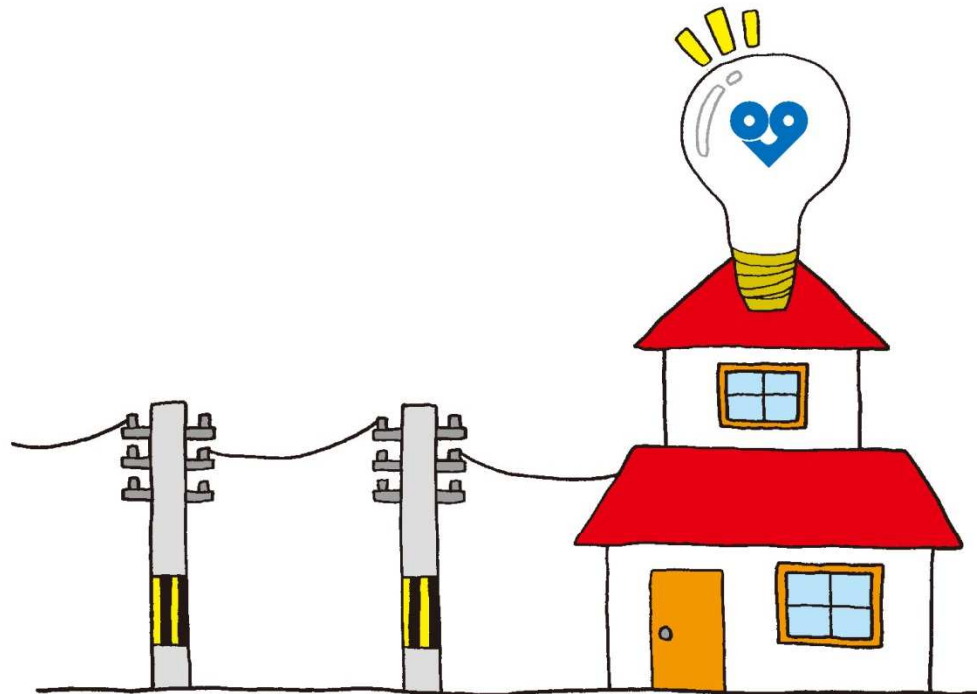
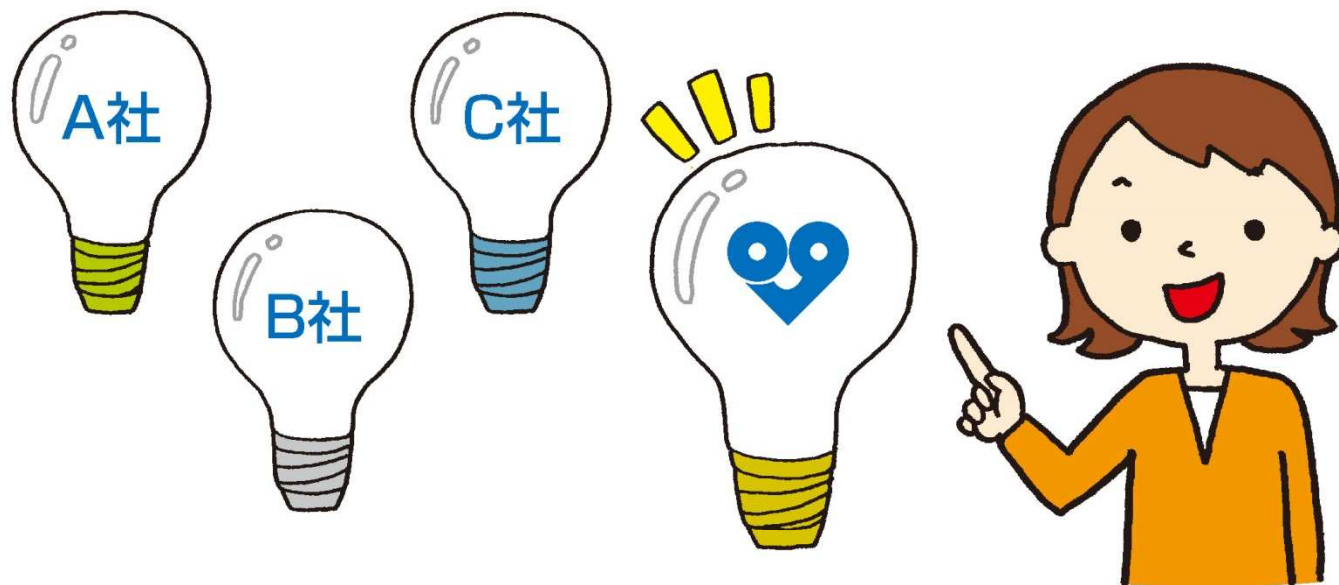


ご存知ですか？
電力自由化

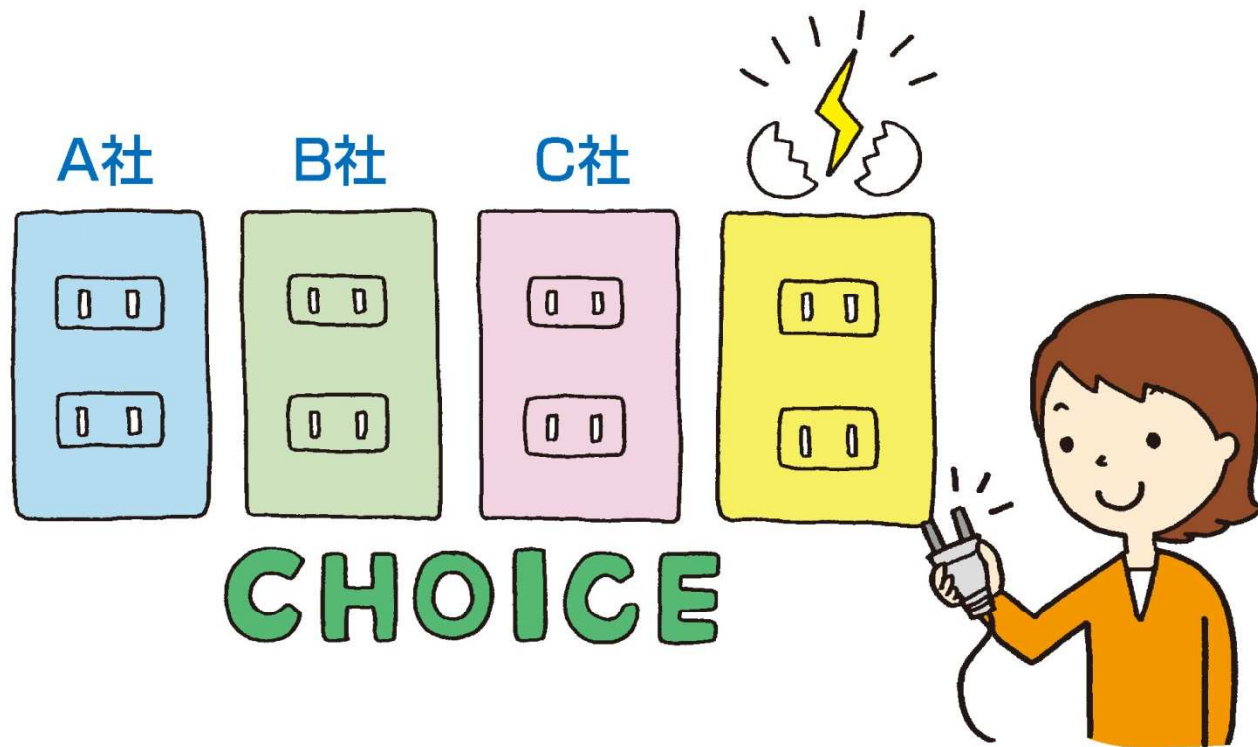
2016年4月から
大阪ガスは各ご家庭向けに
電力販売をスタートしました！



お客さまは様々な会社から
電力の購入先を
自由に選べるようになります。



その一方で、電力購入以外に
「なるべく電気を買わない」
という選択肢も用意しています！

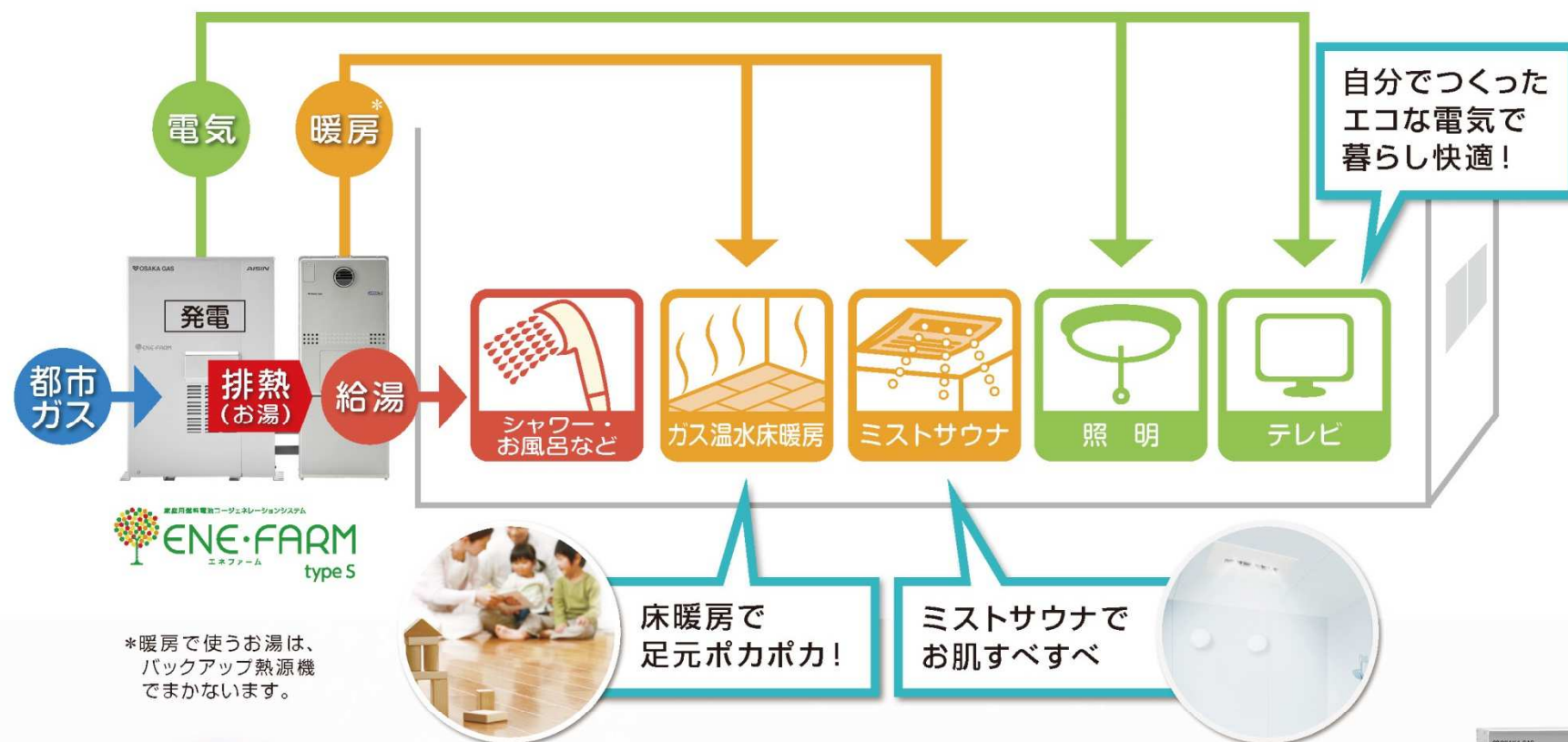


それが「電気をつくる」ということ。
自宅^で電気をつくることで
様々なメリットが生まれます。

エネファームが
その選択を
可能にします



発電所では、6割の熱エネルギーを海に捨てています。
エネファームは、**発電時の熱でお湯をつくり**ます。

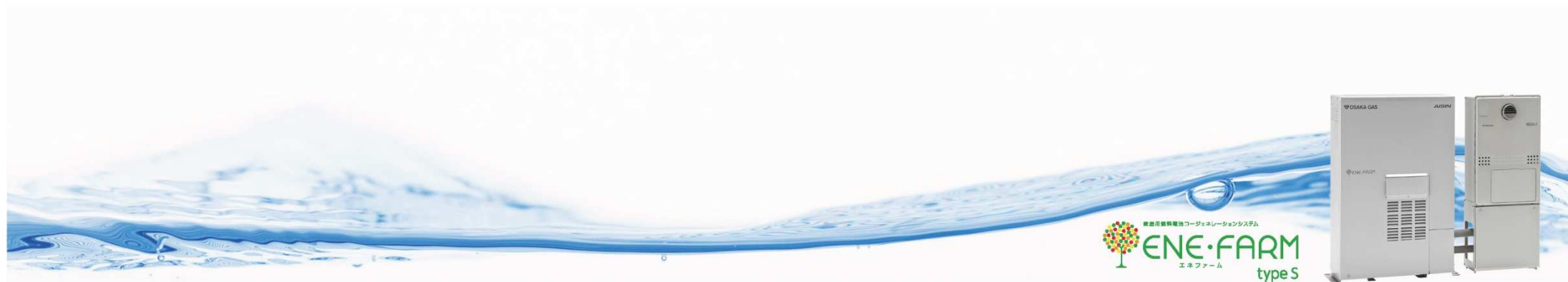
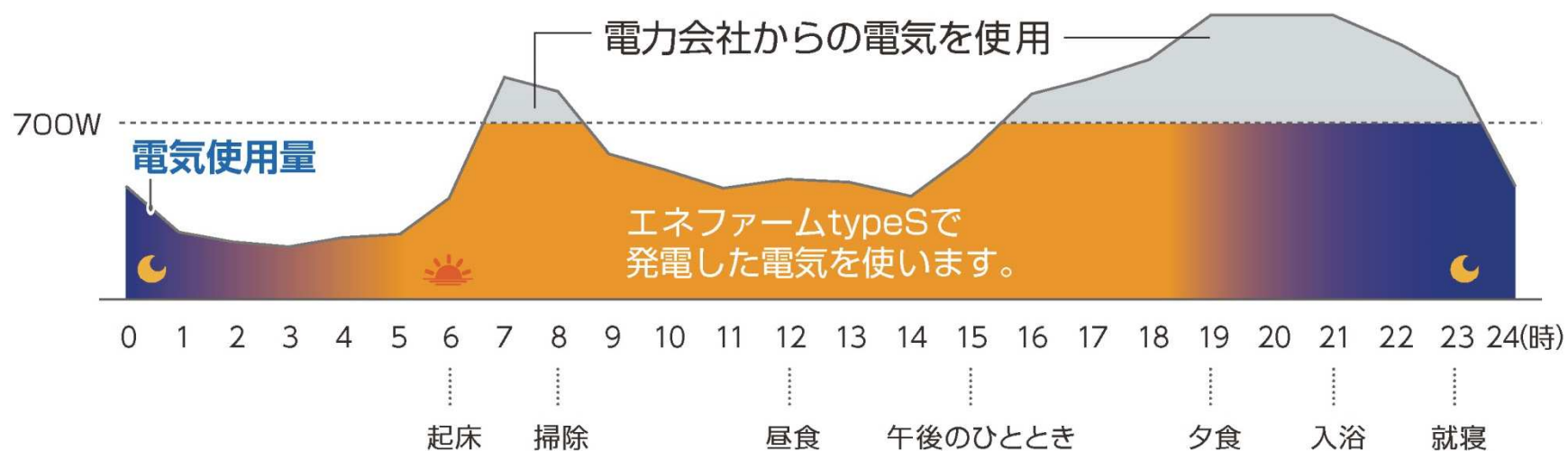


*暖房で使うお湯は、バックアップ熱源機でまかないます。

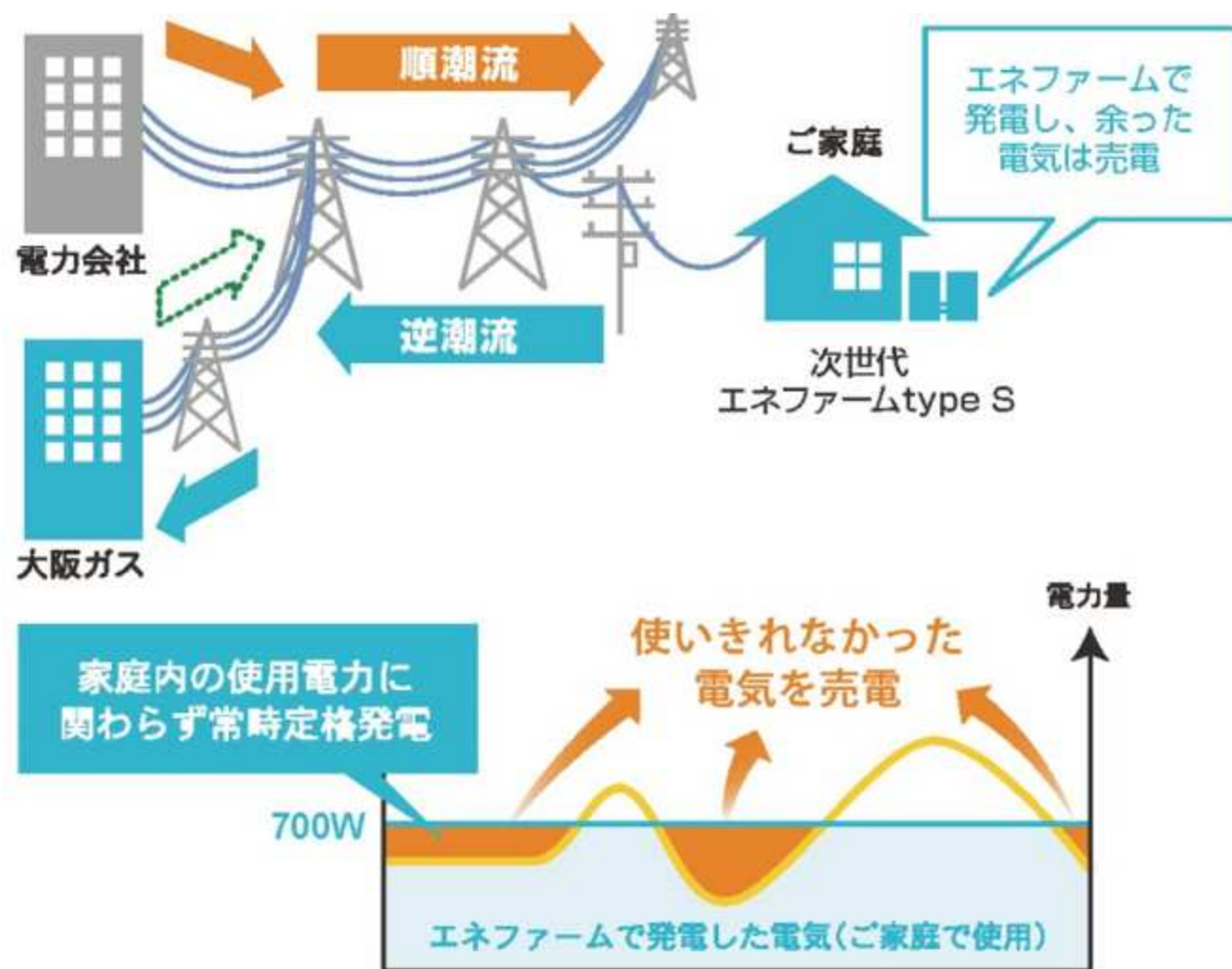


ご家庭の電気使用量にあわせて 24時間連続で発電します。

■ 運転パターンイメージ図



エネファームで発電して余った電気は大阪ガスが買い取ります。



※太陽光発電を設置されているお客さまについては、エネファームで発電した余剰電力を売電する事が出来ません。

エネファームは、セットで設置することも
今お使いの給湯器に接続して発電することもできます。

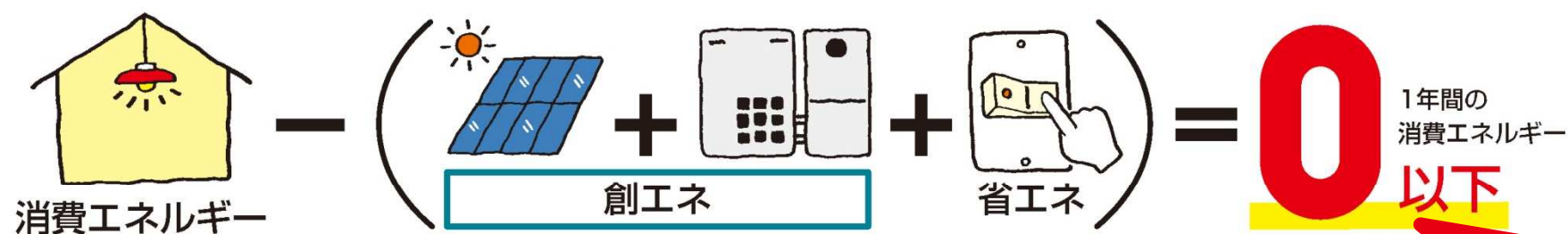


※戸建住宅に後付け設置をされる場合は、今お使いの給湯器の機種によっては接続できない場合があります。



ところで、国の省エネ政策により、
今後は自宅で電気をまかなう家が
新築のスタンダードになります。

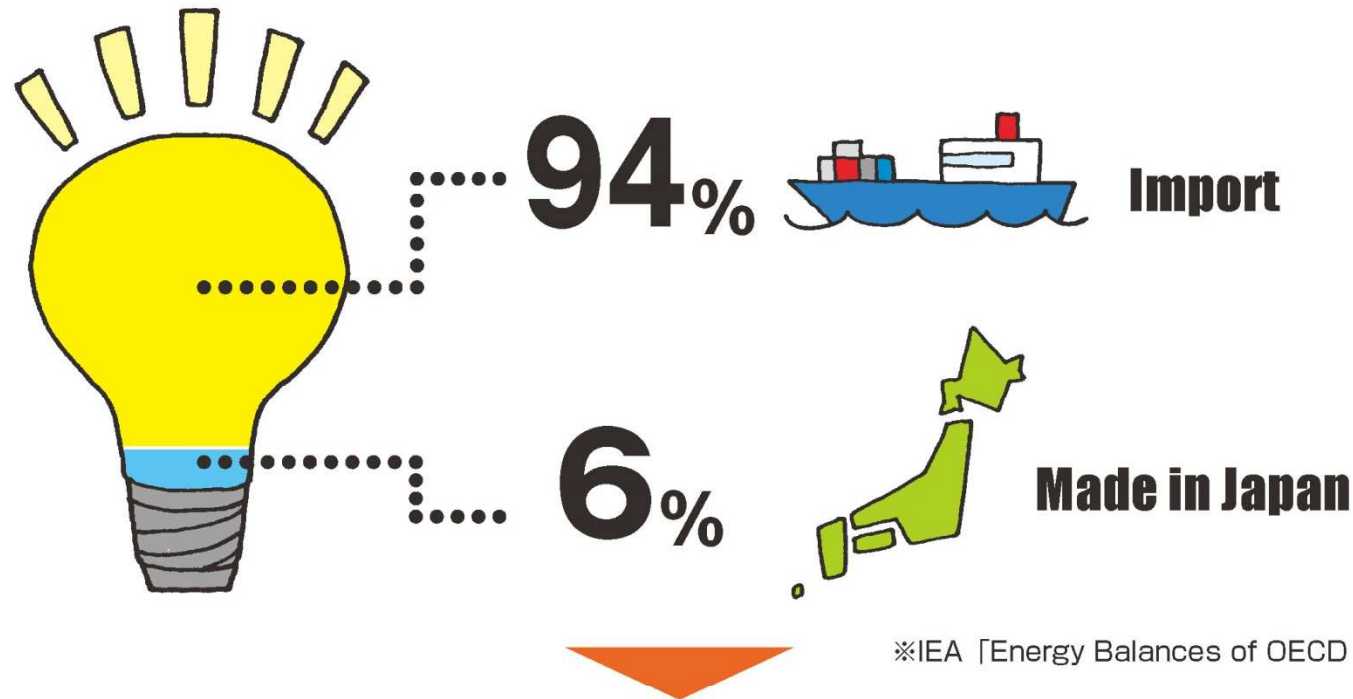
2020年までにZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）を
標準化することを政府が発表！



*ZEHとは、2014年4月エネルギー基本計画にて閣議決定

なぜかと
いうと

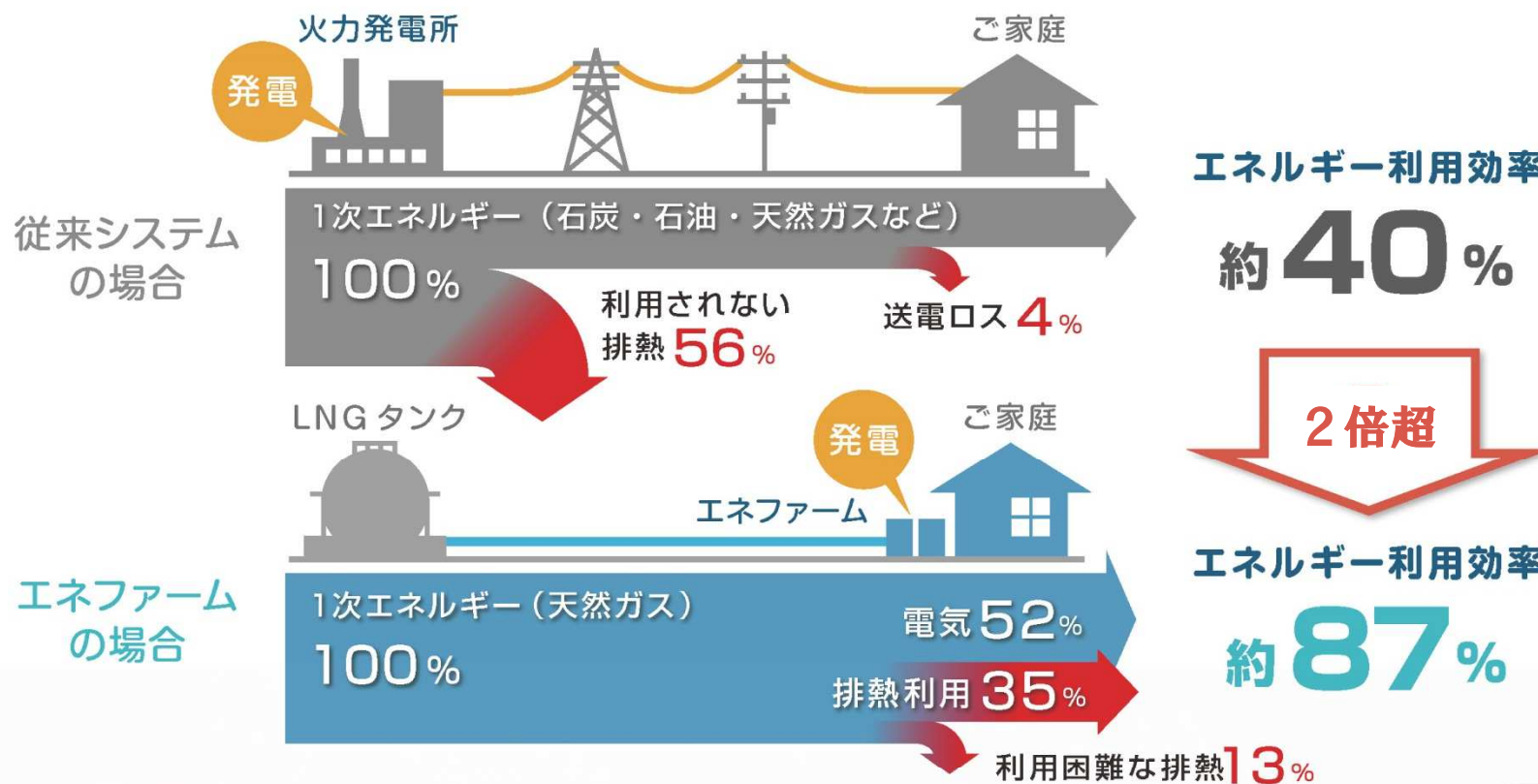
日本のエネルギー自給率はわずか**6%**のみ。
9割以上は“**輸入**”に頼っています。



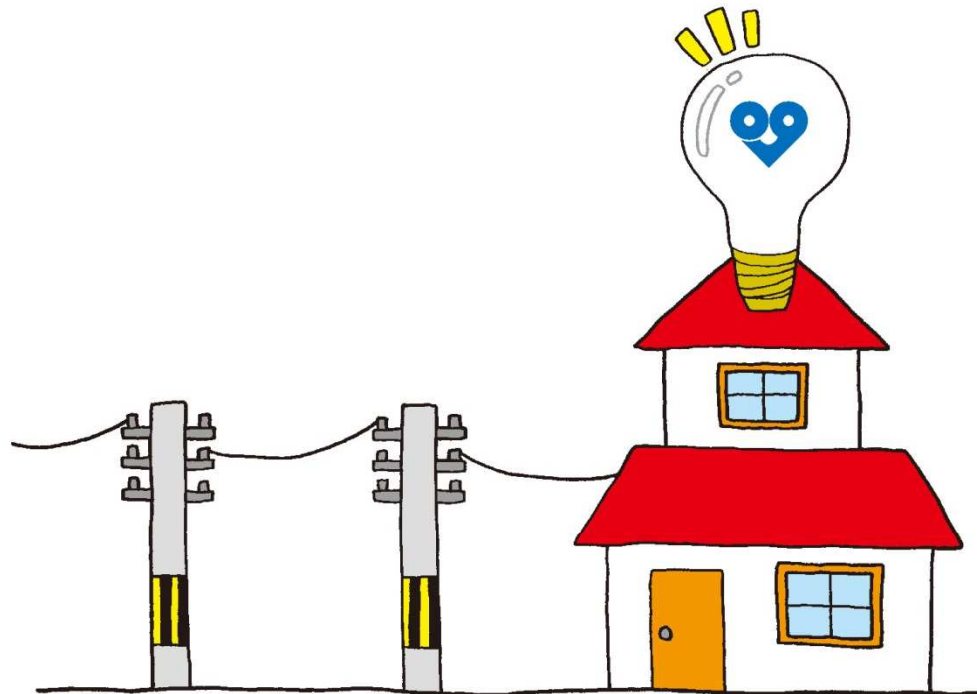
産出国からの買い付けで、
2014年の貿易赤字は
12.8兆円でした。

だからこそ、
発電効率が大切

発電所からのエネルギーを使うのに比べ、エネファームならエネルギーを2倍以上有効に活用できます。



家計と、
日本と、
地球をまもる。



「なるべく電気を買わない」
という選択肢。

一度、くわしくご説明させていただきます。

